

オンライン

ホームレス支援特別委員会シンポジウム コロナ禍に於ける困窮孤立問題の中の教会 ～ 今、教会に求められているもの ～

「ステイホーム」が叫ばれる社会の中で、「ステイ」する「ホーム」がない人たちがいます。またあったとしても、そこが安心できる居場所にならない場合もあります。コロナウイルスによる世界の混乱は、そもそも存在した社会の中の困窮孤立の問題をさらに際立たせています。ソーシャルディスタンスが求められる時代に、教会はどのようにして「隣人」であることができるでしょうか。まさに「今」考え、取り組まなければならない課題を共に学びましょう。今回は**オンラインでの開催**を計画しました。生で話しが聞けない反面、「どこでも」参加が可能です。ぜひ教会の皆さんにお声掛けください。

委員長：麦野達一

ステイホーム
定額給付金
雇い止め
DV問題
路上生活者の増加
児童虐待

と き 2020年7月9日(木) 20:00～21:30

ところ ご自宅・教会・その他

収録は東八幡キリスト教会で行います

参加方法 YouTube Live にて配信 [こちらから→](#)



検索: YouTube **東八幡キリスト教会** <https://www.youtube.com/watch?v=U6eAGVY609M>

講師 森松 長生 さん



1960年生まれ。東京キリスト教短期大学。西南学院大学神学部専攻科卒業後、1990年より東京、久留米、北九州にて牧師として働く。北九州において奥田牧師と共にボランティアとして、NPO法人の立ち上げや運営に携わる中、2003年、北九州のホームレス支援事業を担うために、牧師を退職。NOP法人抱撲の専務理事として働きながら日本バプテスト連盟東八幡キリスト教会の協働牧師としてキリスト教会の働きを担っている。

パネリスト



奥田 知志 さん

(東八幡キリスト教会牧師・NPO法人「抱撲」理事長)

コーディネーター



谷本 仰 さん

(南小倉バプテスト教会牧師・NPO法人「抱撲」副理事長)